

化学品部会

2013年の回顧と2014年の展望

副題：「～どうしたブラジル経済-W杯と総選挙のインパクト～」

2014年2月20日

化学品部会 会員会社へアンケート実施

Principal

Adeka Brasil

[Daicolor do Brasil](#)

[Fertilizantes Mitsui](#)

[FUJIFILM do Brasil](#)

[Harima do Brasil](#)

[Hisamitsu Farmacêutica do Brasil](#)

[Kaneka South America](#)

[K-I Chemical do Brasil](#)

[Kuraray South America](#)

[Kurashiki Chemical do Brasil](#)

[Kurita do Brasil](#)

[Mitsui Chemicals do Brasil](#)

[Nagase do Brasil](#)

[Nisso Brasileira](#)

Otsuka Ind.Prods.Químicos

[Pentel do Brasil](#)

[Pilot Pen do Brasil](#)

[Rhoto do Brasil](#)

[Shiseido do Brasil](#)

[Sumitomo Chemical do Brasil](#)

[Takasago Fragrâncias e Aromas](#)

[Three Bond do Brasil](#)

[Toyo Ink Brasil](#)

[UBE Latin America](#)

Unicharm do Brasil

Azbil do Brasil

Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro

Bridgestone do Brasil

Celulose Nipo-Brasileira (Cenibra)

EPCOS do Brasil (TDK)

[Idemitsu Lube South America](#)

[Itochu Brasil](#)

[JX Nippon Oil & Energy do Brasil](#)

Kito do Brasil

Marubeni Brasil

Midori Atlântica Brasil

[Mitsubishi Corporation do Brasil](#)

Mitsui & Co. (Brasil)

Miura Boiler do Brasil

Nitto Denko América Latina

Okaya do Brasil

Sociedade Coml. Toyota Tsusho

Sojitz do Brasil

[Sumitomo Corporation do Brasil](#)

[Toray do Brasil](#)

Transportadora Proauto (NKS)

Ueno Profit Assessoria

会員会社48社
28社から31回答

回答を得た会員会社のうち3分の1が、この3年間にブラジルで創業している。

ブラジル創業年	会社数
1930-1939	1
1940-1949	0
1950-1959	4
1960-1969	0
1970-1979	8
1980-1989	1
1990-1999	0
2000-2009	4
2010-2013	9
	27

31回答の分類

工業材料 14回答

合成樹脂
合成繊維
樹脂フィルム
高機能ファイバー
化成品中間体
樹脂用着色剤
接着剤・シール材
ロジン・誘導体
水処理薬品
自動車用内装部品

消費財製品 9回答

化粧品
一般医薬品
香料・香粧品
瞬間接着剤
筆記具・文房具
医療用フィルム
印刷用刷版
印刷用インキ

農業・畜産 6回答

農薬
飼料添加物

石油製品 2回答

潤滑油等

工業材料の主たる取引先業界

自動車、電子機器、食品、化粧品、医薬品、薬品、製紙、建築材料等

31回答の分類

工業材料

Daicolor
Harima
Itochu
Kaneka
Kuraray
Kurita
Kurashiki
Chemical
Mitsui Chemical
Mitsubishi
Corp.
Nagase
Sumitomo
Chemical
ThreeBond
Toray
UBE

消費財製品

Fujifilm
Hisamitsu
Pentel
Pilot Pen
Rhoto
Shiseido
ThreeBond
Takasago
Fragrancias
TOYO Ink

農業・畜産

K-I Chemical
Mitsui Chemical
Nisso
Sumitomo
Chemical
Sumitomo Corp.

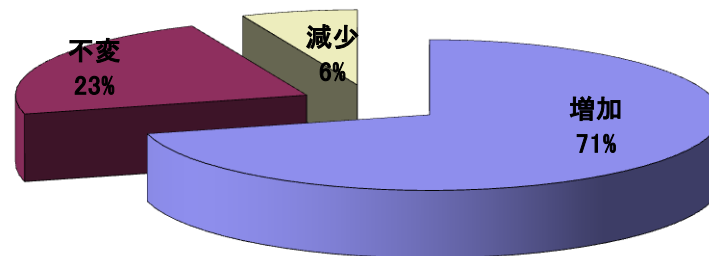
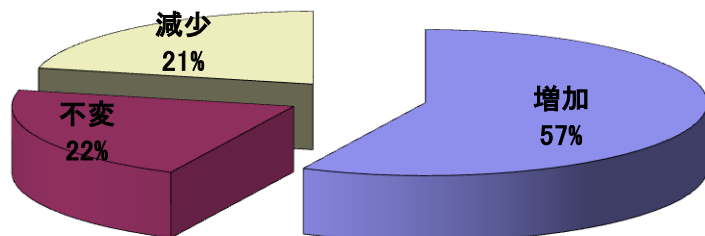
石油製品

Idemitsu
JX

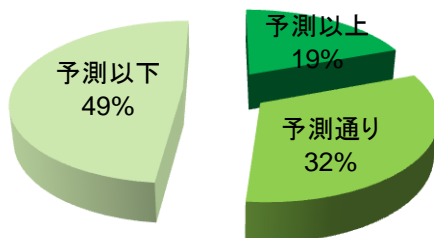
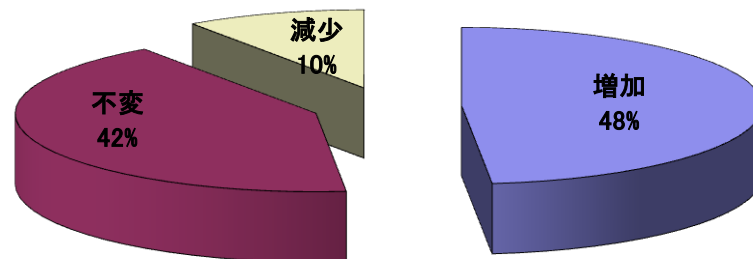
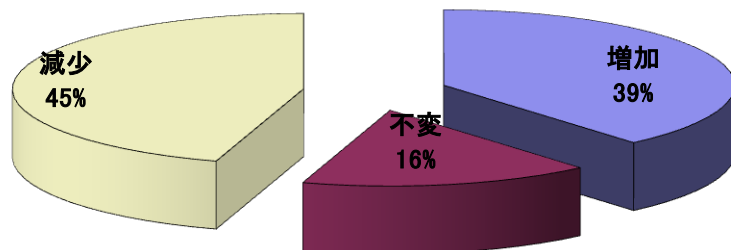
2013年 前年比実績

2014年 前年比予測

売上



利益

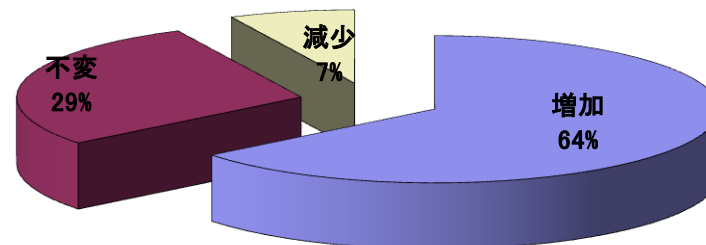
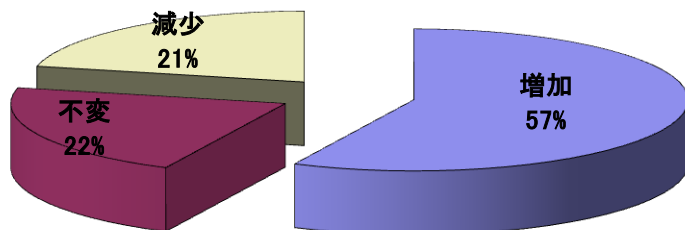


31回答

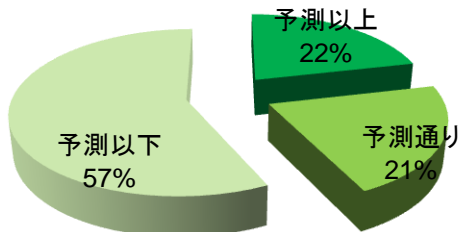
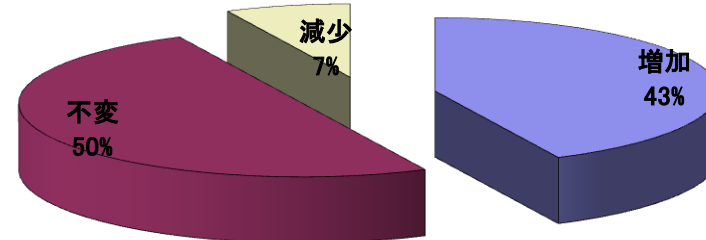
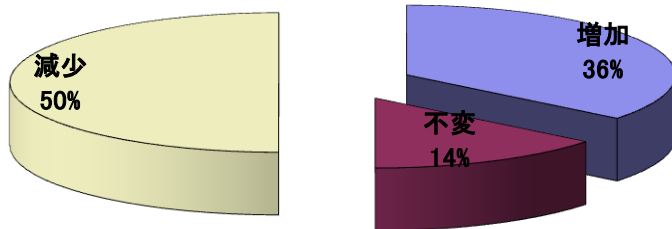
2013年 前年比実績

2014年 前年比予測

売上



利益



14回答

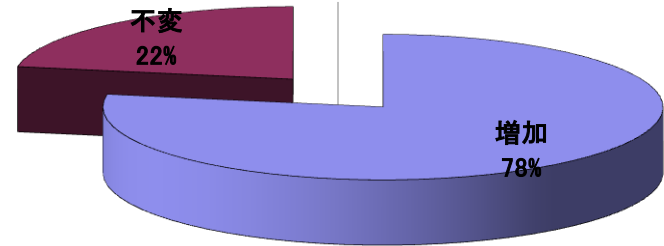
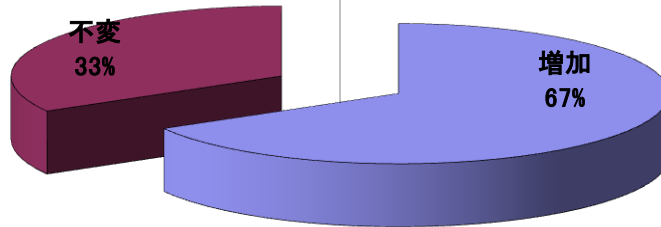
消費財製品

2013年の回顧と2014年の展望

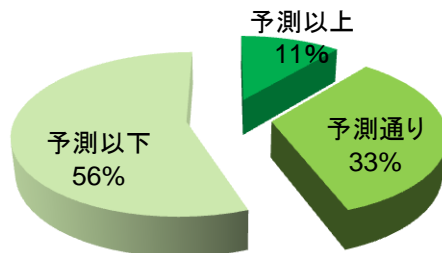
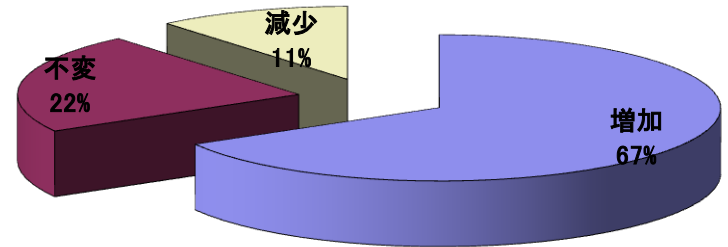
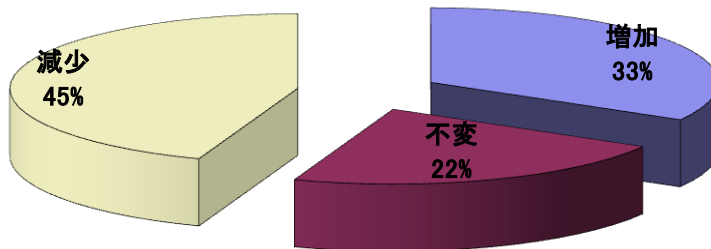
2013年 前年比実績

2014年 前年比予測

売上



利益



9回答

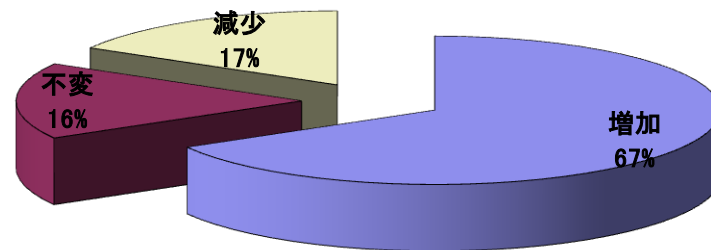
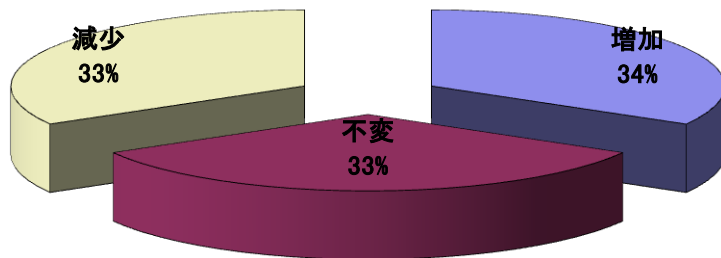
農業・畜産

2013年の回顧と2014年の展望

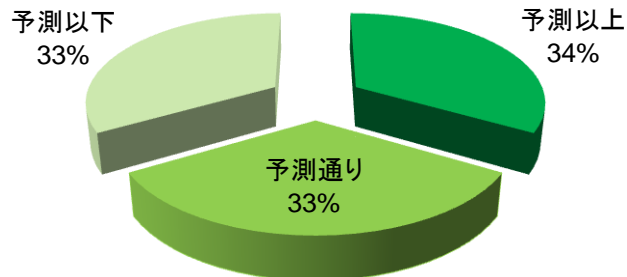
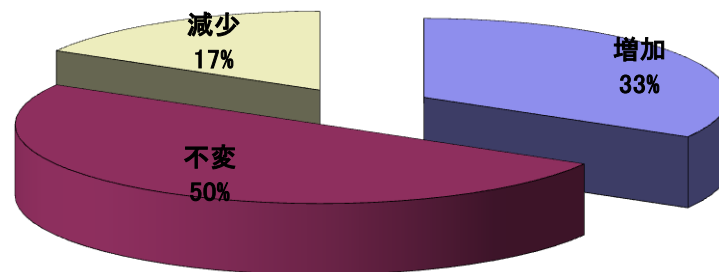
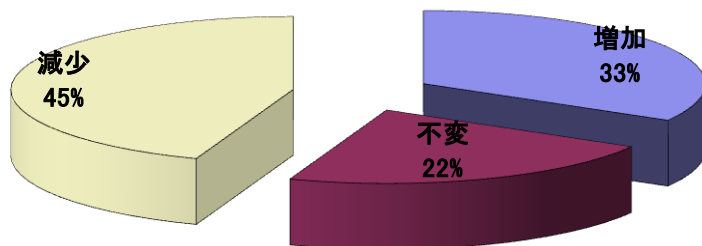
2013年 前年比実績

2014年 前年比予測

売上



利益



6回答

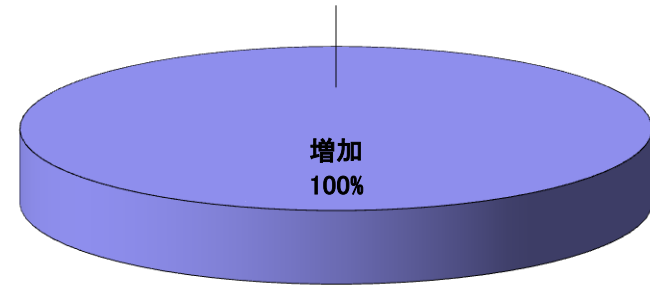
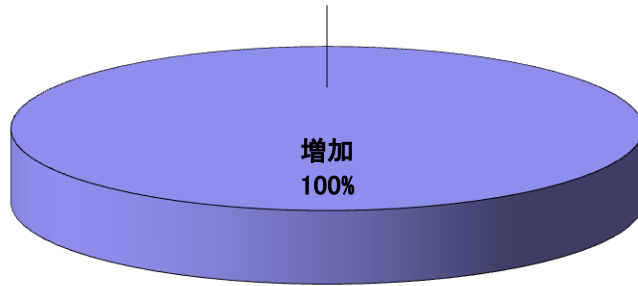
石油製品

2013年の回顧と2014年の展望

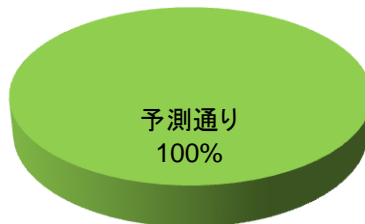
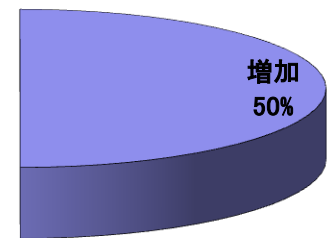
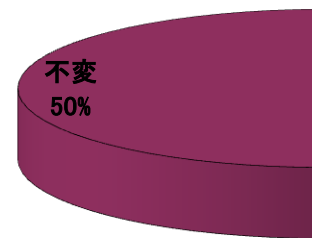
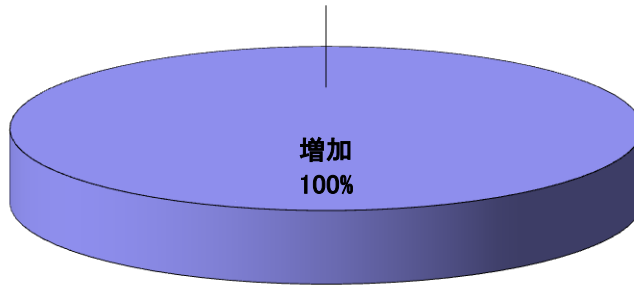
2013年 前年比実績

2014年 前年比予測

売上



利益



2回答

2013年の回顧と2014年の展望

工業材料、消費財製品、石油製品

1. 景気減退により販売の伸びは鈍化しているものの、市場は拡大しており増販を期待している。
2. レアル安の進行によりUSD建、EURO建輸入製品/材料のコストが上昇し、利益を圧迫
3. 人件費、現地調達材料コスト、各種経費がインフレにより上昇し利益を圧迫
4. 高金利の負担が経営を圧迫
5. アジア等からの安価品輸入が増え、価格競争が激化
6. レアル安とインフレによるコスト高の販売価格への転嫁が困難

2013年の回顧と2014年の展望

工業材料、消費財製品、石油製品(つづき)

7. 国内産業が疲弊して投資を抑制しているため減販
8. 好調な自動車業界向の原材料売上伸長
9. 低調な二輪業界向の原材料売上減少
10. 円安により価格競争力が上昇
11. 売掛金の焦げ付きが増加
12. 専門知識を持つ有能な人材の確保が困難
13. 高関税により国内産品に対して価格競争力低い
14. 法規制が事前通知なく変更され、輸入通関で長期間滞貨するケースあり。
15. ANVISAの審査に極めて時間を要し、新製品の発売が中々出来ない。

2013年の回顧と2014年の展望

農業・畜産

1. 農産物作付面積が増加
2. 主要農産物価格が高止まり
3. 経済成長、人口増により食肉需要が増加
4. 健康志向が強まり、鶏肉消費が増加
5. 円安により欧米製競合品に対し価格競争力が上昇
6. ワタは価格低迷により作付面積が低下
7. サトウキビ産業は低迷
8. 品種改良により選択性除草剤の需要減少
9. アジアからの安値品輸入が増え、競争が激化

どうしたブラジル経済 - W杯と総選挙のインパクト

回答:27社

W杯開催による事業へのインパクトは殆ど無い 44%

総選挙による事業へのインパクトは殆ど無い 63%

どうしたブラジル経済 – W杯と総選挙のインパクト

2014年World Cup Soccer開催による事業へのインパクト

1. 取引先の工場の稼働日が減り売上が減少
2. 交通混乱による物流等業務への支障を懸念
3. 航空券、ホテル高騰で出張に支障あり。海外からの出張者受入が困難
4. スタジアム、ホテル等の増改築に伴う建築関連製品の出荷増を想定していたが、予想外に低迷
5. 印刷物やサイングラフィーの需要が高まりインクの販売が増加
6. World Cup Soccerによる電気製品(特にTV)の需要増大による原材料の販売増
7. 国外からの来訪者が増えることで食糧、および防疫の需要が高まり、農薬、家庭用殺虫剤有効成分、公衆衛生薬、養鶏・卵用飼料添加物の販売増が見込める。

どうしたブラジル経済 - W杯と総選挙のインパクト

2014年ブラジル総選挙による事業へのインパクト

1. 選挙前は現政府によるばらまき政策や貧困層への優遇で個人消費の拡大につながり事業に好影響
2. 交通・通信等インフラへの公共投資により雇用創出
3. 選挙後は財政緊縮によりブラジル経済が停滞し需要減退の悪循環に陥る。
4. 新政府発足後の経済政策(税制や為替市場統制)如何で事業経営に影響を受ける可能性あり。
5. 選挙に向けて、印刷物およびサイングラフィーの需要が高まり、インクの販売が増加
6. 大統領選挙の前は医療関連製品の公共入札が凍結されるため売上が急減

ご清聴ありがとうございました。

化学品部会